

令和5年度 第4回野洲市社会教育委員会議

日付	令和6年1月18日(木)
時間	13時30分～15時30分
場所	野洲市役所 第5会議室
参加者	<p>【出席】高木 和久、駒井 朔男、光永 智、西川 典子、木村 恵理、鷺田 新介、小澤 郁乃(委員7名)</p> <p>西村教育長、馬野教育部長、北脇教育次長</p> <p>生涯学習課：井狩課長、菱沼参事、岡山技師、田中主事(事務局7名)</p> <p>【欠席】中出 雅仁、福森 恵子(委員2名)</p>

概要	
<p>【1.開会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本会議は議事録及びホームページ掲載のため録音・写真撮影されており、公開とする。 <p>【2.あいさつ】</p> <p>〔教育長〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・昨年11月にこども園・幼稚園を訪問した。お盆の一週間に給食がストップしたことで、ある家庭の4歳児が2kg体重が減ったという話を聞き、改めて給食の大切さを感じた。子ども食堂などの支援体制を福祉と連携しながらつくっていかねばならない。 <p>【3.議事】</p> <p>(1) 野洲市生涯学習振興計画(第3期)について</p> <p>〔高木委員長〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・計画の目標である「学ぶ」「活かす」「広げる」について、「学ぶ」についてはいいが、「活かす」「広げる」については住民と一緒にしなければできない。計画をつくることはできるが、実際に「活かす」「広げる」をどのようにするかについて考え実行していかなければならない。 ・公助には限界があるため、公助と共助をどうやって重ねていくかが課題である。課題が増える社会に対応していく一助であると思い、忌憚のない意見をいただきたい。前回の素案から少し調整して変更となっている箇所があるため、事務局より説明していただく。 ・「持続可能」「ウェルビーイング」「多様な幸せ」等、もう少しキャッチフレーズのようなものが必要であると感じた。言葉だけにならないように、現実を見ながらしていただけたと思う。 <p>〔井狩生涯学習課長より「第3期野洲市生涯学習振興計画(案)」について説明〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「第3期野洲市生涯学習振興計画」について、今日まで3回の会議の意見等を踏まえ「素案」を「案」とさせていただいた。 ・「第3期野洲市生涯学習振興計画(案)」に沿い、前回からの変更点を中心に説明。 <p>第3回社会教育委員会議の意見等からの変更点に加え、追記や削除、文言の整理、全体構成など、</p>	

以下のとおり変更点を説明

主な変更点

<第1章 3 計画の位置づけ> (2頁)

「第3期滋賀県教育振興計画」を「第4期滋賀県教育振興計画」に更新

<第2章 1 生涯学習を取り巻く背景> (3頁)

「生涯学習の概念」を追記

<第3章 4 全国学力・学習状況調査結果による現状の整理> (15～17頁)

最新の令和5年度調査結果に変更

<第4章 3 施策の体系> (36頁)

【取組内容】「①対面とオンラインを組合せた学習機会の充実」の説明文の修正

<第5章 3 進行管理> (44頁)

P D C Aサイクルによる計画の評価・改善に「Research」(調査・分析)を追記

(2) 意見交換

【計画をスクリーンに映し、内容について議論しながら変更】

- ・計画(案)中の図について、内容や文言の議論があった。(2頁・3頁)
- ・スポーツ施設の中に河川公園等が入っていないため、可能な範囲で記載する。(14頁)
- ・全国学力・学習状況調査結果について、全国との比較項目も追加する。(15頁)
- ・新たに入れた図について、調整するか削除するかの議論を行った。(30頁下部)
- ・その他細部の体裁を調整した。

【事務局】

- ・今回の意見を反映させ、パブリックコメントに向けて準備していく。

【その他】

- ・次回日程調整について。

【閉会】

(生涯学習課 田中作成)